

**山口県平生町内の「ユアサ商事平生メガソーラーパーク」が発電開始**

ユアサ商事株式会社（本社：東京都中央区、社長：佐藤悦郎、以下「ユアサ商事」）が、山口県平生町内で建設中の大規模太陽光発電所（メガソーラー）がこのほど竣工し、2013年7月19日より発電を開始いたしました。

本発電所は、同町内の自社所有地約18,000㎡に設置し、最大出力規模が約1.2MW（メガワット）、年間予想発電量が約143万kWh（一般家庭約400世帯分の年間使用電力量に相当する規模）となります。

本発電所で発電した電力は再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用し、全量を中国電力に売電いたします。

**「ユアサ商事平生メガソーラーパーク」の特長**

本発電所は当社がEPC（注）機能を持った商社として全国にソーラー発電を普及させていくためのテストプラントであり、以下の3点を分析・評価し、お客様への有益な提案に繋げてまいります。

- ①経年変化による太陽光発電モジュールやシステム機器への影響調査
- ②国内外3社のモジュール（多結晶・CIS）の実発電量の調査
- ③セキュリティ対策や、メンテナンス対策として採用した資材（防犯フェンス、防草資材他）の効果検証

（注）EPC：メガソーラー事業遂行における設計（Engineering）・調達（Procurement）・建設（Construction）の3つのフェーズ



監視カメラ付防犯フェンス



雑草の成長を遅らせる防草資材



国内外3社のモジュール(多結晶・CIS)の実発電量テストを行います。



塩害対策を施した架台

**「ユアサ商事平生メガソーラーパーク」の概要**

事業主・土地所有者	ユアサ商事株式会社
所在地	山口県熊毛郡平生町大字曾根（向井原沖団地内）
敷地面積	約18,000㎡
出力規模	約1.2MW（モジュール枚数約5,500枚）
年間予想発電量（初年度）	約143万kWh/年 一般家庭約400世帯分の年間使用電力量に相当
発電開始	2013年7月19日
太陽電池モジュール	パナソニック製（多結晶）、カナディアンソーラー製（多結晶）、ソーラーフロンティア製（CIS化合物）
設計・施工・保守管理	ユアサクオビス株式会社

《本件に関するお問合せ先》

ユアサ商事株式会社 総合企画部 TEL:03-3665-6789 E-mail:souki@yuasa.co.jp